日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONE: PROSPECT 0239-0239
ENTERED AT S. F. POST OFFICE
AS SECOND CLASS MATTER
K. ABIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES
IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.0
DAILY.....SIX MONTHS..... 6.5
DAILY.....ONE MONTH..... 1.0
SINGLE COPIES..... 5 CENT

日米

實利的な排日修正案

排日移民法の修正を近く議会へ提出する用意があると、ワシントン選出下院議員アルバート・ジョンソン氏が、華府に於て聲明したのは、華州及び太平洋沿岸における商業會議所、團體の實業家達が、熱心に日米の親善的修正を希望した結果である。移民法制定に特に力瘤を入れたのはこの太平洋沿岸諸州であつたが、排日感情の地から、移民法修正の機運が起つたのは、實に皮肉な現象といはねばならぬ。

△

太平洋岸の排日移民法に對する輿論の傾向を窺ふに、マクラチー氏は、最近ステートメントを發表して、飽く迄修正に反對の態度を明かにしてゐるが、同じく排日運動を主張したサクラメント・ビー紙の如きも、移民團體聯合委員會の排日巨頭連中と意見を一つにし、市民よりざる外人の入國拒絶は主權の權限であつて、日本の恨みを買ふ理由なしと修正に反對の態度を鮮明にしてゐる。未だエキザミナー紙は全然この問題について論じてゐないやうだが、從來の主張より見れば、今後修正運動の進展に伴ひ、頑強に反對することであらう。

△

西部における二流新聞たる羅府タイムス紙と、桑港クロニクル紙とが修正運動に贊成してゐるのは、善等の意を強くし得るものがある。即ち、本紙羅府通信によれば、タイムス紙は去る五月一日の社説欄において全一段を費して大論文を掲載し「日本に對する正義」なる題下で「日米親善の障害物となり、日本人の名譽心を傷け貿易を阻害する移民法を改正せよ。一ケ年僅百人餘の入國に反對する理由なし」といひ、又クロニクル紙も、同じく排日移民法の入國者を拒絶することに依つて、さうまで日本の感情を害する理由はないといふ主張をしてゐる。

△

西部諸州、殊に加州の政客連中の意見は大體以上としてゐるやうだ。排日の元締たるジョンソン上院議員のごときは、國法修正に對して絶対反對することであらうが、何れにしても排日感情の地たる西部諸州政客の間に贊成者を出だしたことは賛成論は日本組織の巨頭連に聯動されたのであるから、米國のごとき實本家の勢力旺盛なる國において百名餘の入國者を拒絶することに依つて、さうまで日本の感情を害する理由はないといふ主張をしてゐる。

△

西部諸州、殊に加州の政客連中の意見は大體以上としてゐるやうだ。排日の元締たるジョンソン上院議員のごときは、國法修正に對して絶対反對することであらうが、何れにしても排日感情の地たる西部諸州政客の間に贊成者を出だしたことは賛成論は日本組織の巨頭連に聯動されたのであるから、米國のごとき實本家の勢力旺盛なる國において百名餘の入國者を拒絶することに依つて、さうまで日本の感情を害する理由はないといふ主張をしてゐる。

△

マクラチーその他の排日巨頭連の修正反對主張は、一種の信仰化してゐるやうだ。即ち東洋人——日本人も含む——は前提として米國に同化せぬといふ理由に基づくのであつて、これを實證すべき何等の根據があるようでなく、彼等の主張は一種の信仰化してゐるものである。然らば、修正主張者は自餘名の日本人を入國許可したからとて、別に人種的脅威を感ずるやうなことはなく、この小數を感ずるから恐らく本邦品と好果を翼するといふ徹底的な實利論に入まれてゐるのだから、米國民の實利論が、正義の主張、綱領に、スタートしてゐる。即ち、修正運動は米國人の心理に投じた樂案を備てゐる意味から、修正運動は米國人の心理に投じた樂案を備てゐる。

△

マクラチーその他の排日巨頭連の修正反對主張は、一種の信仰化してゐるやうだ。即ち東洋人——日本人も含む——は前提として米國に同化せぬといふ理由に基づくのであつて、これを實證すべき何等の根據があるようでなく、彼等の主張は一種の信仰化してゐるものである。然らば、修正主張者は自餘名の日本人を入國許可したからとて、別に人種的脅威を感ずるやうなことはなく、この小數を感ずるから恐らく本邦品と好果を翼するといふ徹底的な實利論に入まれてゐるのだから、米國民の實利論が、正義の主張、綱領に、スタートしてゐる。即ち、修正運動は米國人の心理に投じた樂案を備てゐる意味から、修正運動は米國人の心理に投じた樂案を備てゐる。

△

太平洋岸の排日移民法に對する輿論の傾向を窺ふに、マクラチー氏は、最近ステートメントを發表して、飽く迄修正に反對の態度を明かにしてゐるが、同じく排日運動を主張したサクラメント・ビー紙の如きも、移民團體聯合委員會の排日巨頭連中と意見を一つにし、市民よりざる外人の入國拒絶は主權の權限であつて、日本の恨みを買ふ理由なしと修正に反對の態度を鮮明にしてゐる。未だエキザミナー紙は全然この問題について論じてゐないやうだが、從來の主張より見れば、今後修正運動の進展に伴ひ、頑強に反對することであらう。

△

マクラチーその他の排日巨頭連の修正反對主張は、一種の信仰化してゐるやうだ。即ち東洋人——日本人も含む——は前提として米國に同化せぬといふ理由に基づくのであつて、これを實證すべき何等の根據があるようでなく、彼等の主張は一種の信仰化してゐるものである。然らば、修正主張者は自餘名の日本人を入國許可したからとて、別に人種的脅威を感ずるやうなことはなく、この小數を感ずるから恐らく本邦品と好果を翼するといふ徹底的な實利論に入まれてゐるのだから、米國民の實利論が、正義の主張、綱領に、スタートしてゐる。即ち、修正運動は米國人の心理に投じた樂案を備てゐる意味から、修正運動は米國人の心理に投じた樂案を備てゐる。

△

太平洋岸の排日移民法に對する輿論の傾向を窺ふに、マクラチー氏は、最近ステートメントを發表して、飽く迄修正に反對の態度を明かにしてゐるが、同じく排日運動を主張したサクラメント・ビー紙の如きも、移民團體聯合委員會の排日巨頭連中と意見を一つにし、市民よりざる外人の入國拒絶は主權の權限であつて、日本の恨みを買ふ理由なしと修正に反對の態度を鮮明にしてゐる。未だエキザミナー紙は全然この問題について論じてゐないやうだが、從來の主張より見れば、今後修正運動の進展に伴ひ、頑強に反對することであらう。

△

西部における二流新聞たる羅府タイムス紙と、桑港クロニクル紙とが修正運動に贊成してゐるのは、善等の意を強くし得るものがある。即ち、本紙羅府通信によれば、タイムス紙は去る五月一日の社説欄において全一段を費して大論文を掲載し「日本に對する正義」なる題下で「日米親善の障害物となり、日本人の名譽心を傷け貿易を阻害する移民法を改正せよ。一ケ年僅百人餘の入國に反對する理由なし」といひ、又クロニクル紙も、同じく排日移民法の入國者を拒絶することに依つて、さうまで日本の感情を害する理由はないといふ主張をしてゐる。

△

西部諸州、殊に加州の政客連中の意見は大體以上としてゐるやうだ。排日の元締たるジョンソン上院議員のごときは、國法修正に對して絶対反對することであらうが、何れにしても排日感情の地たる西部諸州政客の間に贊成者を出だしたことは賛成論は日本組織の巨頭連に聯動されたのであるから、米國のごとき實本家の勢力旺盛なる國において百名餘の入國者を拒絶することに依つて、さうまで日本の感情を害する理由はないといふ主張をしてゐる。

△

嵐を含んで開かれた參議官會議

伏見宮東郷岡田の諸將の前に
海相と部長ともに所信を訴ふ
加藤大將辭意未だし

（東京廿九支社特電）財部海相は今朝加藤軍令部長と熱議の結果午前十一時より海相官邸にて軍事參議官の非公式會議を開き出席者は伏見大將宮東郷元帥岡田大將財部海相加藤軍令部長の五名でまづ海相よりロンドン會議の經過を詳細にわたり報告左近司中將も迎へられて專門委員の立場よりの報告を終りて後加藤軍令部長は回訓案決定當時の事情並に統帥權問題につき所信を披瀝し質疑は前後五時間の長時にわたり午後四時散會したが明日も繼續審議を決定し關係者の眼目は

（一）倫敦條約による兵力量にて完全に國防計畫を樹て得るや否や。

（二）兵力量に關する條約締結に軍令部長の同意を要するや否や。

の點を決定するにある。

尚加藤軍令部長は本日の會議では未だ辭職するや否やの意見には何等觸れる處なかつたの點を決定するにある。

河南省戰線で北軍の大勝

南京政府危機來る
捕虜五萬に上る

（上海廿八日合同）北河南省における南北兩軍の大衝突の結果は北軍の勝利をわり政府軍は信によれば、タイムス紙は去る五月一日の社説欄において全一段を費して大論文を掲載し「日本に對する正義」なる題下で「日米親善の障害物となり、日本人の名譽心を傷け貿易を阻害する移民法を改正せよ。一ケ年僅百人餘の入國に反對する理由なし」といひ、又クロニクル紙も、同じく排日移民法の入國者を拒絶することに依つて、さうまで日本の感情を害する理由はないといふ主張をしてゐる。

△

西部諸州、殊に加州の政客連中の意見は大體以上としてゐるやうだ。排日の元締たるジョンソン上院議員のごときは、國法修正に對して絶対反對することであらうが、何れにしても排日感情の地たる西部諸州政客の間に贊成者を出だしたことは賛成論は日本組織の巨頭連に聯動されたのであるから、米國のごとき實本家の勢力旺盛なる國において百名餘の入國者を拒絶することに依つて、さうまで日本の感情を害する理由はないといふ主張をしてゐる。

△

西部諸州、殊に加州の政客連中の意見は大體以上としてゐるやうだ。排日の元締たるジョンソン上院議員のごときは、國法修正に對して絶対反對することであらうが、何れにしても排日感情の地たる西部諸州政客の間に贊成者を出だしたことは賛成論は日本組織の巨頭連に聯動されたのであるから、米國のごとき實本家の勢力旺盛なる國において百名餘の入國者を拒絶することに依つて、さうまで日本の感情を害する理由はないといふ主張をしてゐる。

△

西部諸州、殊に加州の政客連中の意見は大體以上としてゐるやうだ。排日の元締たるジョンソン上院議員のごときは、國法修正に對して絶対反對することであらうが、何れにしても排日感情の地たる西部諸州政客の間に贊成者を出だしたことは賛成論は日本組織の巨頭連に聯動されたのであるから、米國のごとき實本家の勢力旺盛なる國において百名餘の入國者を拒絶することに依つて、さうまで日本の感情を害する理由はないといふ主張をしてゐる。

△

西部諸州、殊に加州の政客連中の意見は大體以上としてゐるやうだ。排日の元締たるジョンソン上院議員のごときは、國法修正に對して絶対反對することであらうが、何れにしても排日感情の地たる西部諸州政客の間に贊成者を出だしたことは賛成論は日本組織の巨頭連に聯動されたのであるから、米國のごとき實本家の勢力旺盛なる國において百名餘の入國者を拒絶することに依つて、さうまで日本の感情を害する理由はないといふ主張をしてゐる。

△

新記錄續出

極東オリンピク

（東京廿九日電通）極東オリンピック大會第六日目の日支女子テニス戰は日本組の完勝に終り第二回戰は十七對一で日本組の勝利となつた。

△

日本再勝水上競技第二日目は二百米自由型決勝

第一着竹村（日本）

時間 二分二十秒

日の千五百メートル自由型決戰では横山君が一着でタイム二十分三秒五分二で極東、日本の新記錄を作り、二百メートルリレーでは日本チームが第一着で一分四十六秒五分の二でこれまでの公認記錄を破つた

伊海軍の擴張案內容

（ローマ廿九日合同）シアニ海相は本日下院で伊太利の海軍擴張案につき說明したが大約十四億七千五百九十六萬六千ラ（約七千七百四十五萬八千弗）で前年に比して千二百萬弗餘の增加である、その主なるものは艦艇建造費であるが內三千噸ボラー氏は來週月曜日より愛國會の決議によりて國務省に提出ぬ。

倫敦條約參考人調べ

一こまづ終る

（ワシントン廿八日合同）上院外交委員會のロンド條約審査は本日をもつて終了。委員會は來週月曜日より愛國會の決議によりて國務省に提出ぬ。

畑英太郎中將逝く

肺炎重もりて任地に死す
特に大將に進級さるゝ筈

（東京廿九支社特電）關東軍司令官正四位勳一等功五級畑英太郎氏は肺炎にて本日逝去特に大將に進級さるゝ筈である。

窒素肥料の國際カルテル

歐洲で組織

（東京廿九日合同）世界生產高の一大國際カルテルが今回歐洲に組織されたが、獨り日本側から參加してゐないため、あらゆる方策を要求した、本條約は國際的に復した秘密女神過去十五年間に發動した日本米國に於て本年三月米國に於て審査を開始する旨を聲明した、審査の結果は本日を以て終了し、審査の結果は本日を以て終

消費稅負擔は日本が一番

（東京廿九日合同）市京商工會議所調査によれば各主要國民の負擔額中の消費稅ならびに關稅の程度は

	消費稅	關稅	合計
日本	四、一%	六、七%	十、八%
米國	二、四	一、七	四、一
英國	二、四	一、七	元、三
獨逸	二、六	八、七	

勞働黨內閣生きのびる

（ロンドン廿八日合同）國會議員調査によれば各主要國民の負擔額中の消費稅ならびに關稅の程度は

	消費稅	關稅	合計
日本	四、一%	六、七%	十、八%
米國	二、四	一、七	四、一
英國	二、四	一、七	元、三
獨逸	二、六	八、七	

堀切前市長

歐米漫遊

（東京廿九日支社特電）前東京市長堀切善次郎氏は近く歐米漫遊の途に出でべく計畫中である。

静岡縣青年團を聖上陛下御親閲

製茶事業の實際をば天覽
中學生の野球に興ぜらる

（静岡廿九日電通）静岡縣下御巡幸のため御一般中の聖上陛下は本日第二日目は静岡中學校の野球試合御覽の後富士製茶や紙へ行幸遊ばされ製茶の實際を天覽ある筈にて青年團の牛蒡二萬二千人を御親閲遊ばされた。

太平洋婦人會議

日本代表決定

（東京廿九日支社特電）第二汎太平洋婦人會議は來る八月九日から向ふ一週間世界の代表者をあつめてハワイ・ホノルルに開かれるが、これに送るべき日本婦人の代表委員は國際聯盟婦人委員會と左の如く決定を見た

社會事業部
基督教女子青年會
教育部
傳教女子青年會武藏野女子學院教諭 川崎 靜子
保健部
聖路加病院內 定方かめよ

（在外）木村ゆき子

日光療養所

競賣になる

（東京廿九日合同）長野縣諏訪郡落合村の富士見高原日光療養所は一昨年株式組織に改めて更に正木不如丘博士を始め數人の發起人となり過般落合村役場から七百餘圓の家屋稅滯納の一部を差押さへられたが備權者側諏訪興行株式會社は右滯納金を負擔し土地建物全部を競賣に附すべく上諏訪區裁判所に抵當權實行を申請し長野地方裁判所に異議の申立をなし却下されたるも大阪高等裁判所に抗告したがこれまた却下されたのでこの十九日いよいよ競賣に附されることに決定した

三井合名頑張って東京市稅を拂はず

（東京廿九日支社特電）三井合名社は東京市の明加稅百七十萬圓に異議を不當なりとして異議申立を拒絶されたるも大阪市で年二月末三度目の內閣で內政不安が顯因と思はれる。シレス氏解職理由は明白でないが、現內閣は本日の閣議で決定した。

附加稅百七十萬圓に異議申立拒絶

中元前で愛之市の大痛手

日本大學盟休續く

（東京廿九日電通）日本大學の學生騷動はその後ますゝ擴大し專門部のみならず大學及學生三千餘名が休校をしたが軍縮準備委員會としては最後のものでこれについて最初の全世界軍縮會議が招集されるとなるはずである。

聯盟軍縮準備委員會

十一月三日開く

（ジュネーヴ廿九日合同）國際聯盟軍縮準備委員會議長ルーニ氏は來る十一月三日から

鐵腕首相も病氣になる

（ゼネバ廿八日合同）ムソリニ氏は去月末伊太利各地巡遊の上演説して歩いてゐたが疲勞の氣味あり手術を要するに至らるといはれてゐる

ボ國大統領突然辭職

（ラ・パズ廿八日合同）ボリビア大統領ヘナンド、シレス氏は本日辭表を提出したが、政府の全閣員はいづれも內閣に落ちつた。アメリカとしてビシャンとぞんざいに戸を閉ざすとりは、郷直に、行儀よく戸をしめたがよいおやないか！と。此言葉は、衣食足つてやゝ禮節を知らんとしつゝあるアメリカ人に對して、よき忠言であるかも知れない。

△

此問題は加州の態度一つできまるものと見られる。勿論加州一つが反對したところで移民法の改正が出來ぬ筈ではなからうが、ならうことなら加州の同意を經た方がよい。そしてそれは必ずしも不可能の相談ではない。加州の輿論も變りつゝある。

△

日本人仲よくすることは、當然加州の爲に繁榮の基礎を築くものだ。日本人としても加州と仲よくすることは日米親交の基礎だ。此意味からいつて、加州を差置いて移民法の改正を押し通すのはよくない。

△

日本人としてくれ〳〵も戒めねばならぬのは、加州人に對してこれ見たことかの態度をとることである。ザマ見やがれの氣持になる事である。敵愾心をもつた奇へを起すことである。日本人にとつて何よりも大切なのは、氣持よく、嬉しく、愉快に、加州人と手を握ることだ。

△

我々加州に住む人間にとつては、何よりも不愉快だつたのは、我々の母國がいつも此加州を敵視してゐることだつた。加州に住む頑迷なる米國人、訓の分らぬ非文明な米國人、それがいつも日本人を侮辱するんだ。同じアメリカでも、紐育へゆけばそんなことはない。シカゴへゆけばそんなことはない。加州だけがいけないんだ……といふ印象を一般日本人が抱いてゐることは、我々をしてその住み心地を少からず惡くさせた。

△

そんなにまで虐待されてなぜおめ〳〵と止まつてゐるのだ、早く歸つて來い……こんな言葉を母國の識者の口から何度きいたか知れない。それにも拘らず我々は止まつた。決して歸らうとしなかつた。その理由は外でもない。我々は長い間の經驗で、加州がいかによき國であるかを知つてゐるからである。

△

此意味に於て、切角移民法の改正が行はれるものなら、どうか加州人の快諾を經た上であつて欲しい。加州がいかによき國であることを母國の人々が充分に理解するやうにして欲しい。それでこそ我々の住む地も本當によくなる。そして我々の子孫は眞實の意味に於て米南國のクサビとなることが出來る（廿九日）。

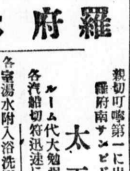
THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.
SAN FRANCISCO BRANCH 415 Sansome St. Tel. GArfield 8676
LOS ANGELES BRANCH 100 N. Main St. Tel. MUtual 6144-6145
横濱正金銀行
桑港支店 羅府分店
◎米貨定期預金 (桑港扱) 六ケ月以上年四分 (羅府扱) 六ケ月以上年四分
チエッキング 月毎に利子計入、利率年四分五厘
アクカウント 〔殘高相當なる時は特に利息
◎預金證書を擔保に御貸金可致候
◎外國爲替 〔貨附・割引・代金取立等一般銀行業務一切至極御便利に取扱申候
◎郷里送金 〔日本金國何れの地へも無手數料に取扱最近便にて精々勉強仕候
桑港パイン街五五一 551 Pine St. S. F. Calif.
(電話ガーフィルド九〇四四) 日本行貨船切符取次

和洋料理 帝國ホテル
桑港支店電話番號 ガーフィルド八六七六
五月六日以後

◎日本貨預金 利率—六ケ月以上四分五厘
定期 (特別扱) 十ケ年返書替手續省略六ケ月毎に利子計入、利率年四分五厘
◎預金證書を擔保に御貸金可致候

日本御料理 小川ホテル
613 California St. San Francisco, Calif.
Tel. DAvenport 1816
日本行貨船切符御申込みに應ず

◎イーストマン特約店
◎寫眞機、活動寫眞機
◎各種及び材料品
◎レデオ蓄音機レコード
◎タイプライター其他文房具類
イーストマン會社代理店
中原商會
桑港ポスト街一六三九
電話ケーニー街三五九 五八一二



◎各種寫眞機◎活動寫眞機
◎寫眞機、活動寫眞機
◎レデオ蓄音機レコード
◎各種及び材料品
瑞穗商會
桑港ポスト街一六三九
電話ウエスト一〇九四

故國新聞購讀者募集
中外商業新報 都新聞
東京朝日新聞 時事新報
東京日日新聞 福岡日日
大阪毎日新聞 新愛知
大阪朝日新聞 藝備日日
アサヒグラフ 四冊 八〇
週刊朝日 四冊 四八
サンデー毎日 四冊 四八
映畫と演藝 五
映畫時代 三五
郵便物取次 一ケ年 一弗
演藝畫報 一、〇〇
桑港ポスト街一六三九
電話ウエスト一〇九四
北米の車五堂
Tel. West 5488 1698 Post St., S. F. Cal.

株式會社公式債權
THE FUJIMOTO SECURITIES COMPANY INC.
藤本證券株式會社 桑港支店
藤本ビルブローカー銀行姉妹會社
Rooms 827-829-831 Merchants Exchange Bldg.
465 California St. San Francisco, Calif. Tel. Garfield 2723

THE SUMITOMO BANK, LTD.
Branches {200 S. San Pedro St., Los Angeles, Calif. / 315 California St., San Francisco, Calif.}
THE SUMITOMO BANK of CALIFORNIA
400 L St., Sacramento, Calif.
◎營業案內 預送金申込用紙御入用其他何事に依らず御用向の節は遠慮無く御通知下さい
桑港支店新電話番號 ガーフィルド二〇一六
羅府支店 羅府サンピドロ街二〇〇 電話ゲッカー八一一六
加州住友銀行 櫻府エル街四〇〇番 電話メイン一〇七八
資本金 七千萬圓
總預金 六億六千貳百萬圓
本國預金 通知預金 海外定期 六ケ月毎に利子計算 年利四分五厘 日歩九厘
本店 大阪市北濱五丁目
株式會社 住友銀行

鄭里送金 取扱送達事 (無手數料)

鮮魚、精肉鳥、野菜類
アメリカン魚市場
桑港 ブキャナン街 一八三六
電話ウエスト七八九九

大春堂
THE TAISHUN-DO
1423 KERN ST. FRESNO, CALIF.
主婦の友 婦人界 婦人クラブ 六月號
幼年クラブ・實業世界・キワム・五〇
講談倶樂部・キング・富士・朝日・現代 五〇
昭和五年度 九〇
日本一・文學全集 一〇〇
世界一・文學全集 一〇〇
長篇三人全集 一〇〇
大思想全集 一〇〇
夏場所相撲 號
岩泡鳴 小川小翻集
廣津和郎 柳浪集 一〇〇
藝術派叢書 編
新興藝術 明治大正全集 一〇〇
美學 小笠原長生 八〇
沈默の塔 遠藤清一郎 一〇〇
デカメロン 春
撃滅 日本海戰秘史
日本を守る 潜水艦 福田一郎著 八〇

羅府ホテル
親切叮嚀第一に出入國の手續を敬ます
櫻府南サンピドロ街一二一
太平洋ホテル
ルーム代大勉强
各汽船切符迅速に取扱ひます
主人 鈴木眞藏
各室湯水附入浴洗濯御顧意ケチン御使用の便あり
南サンピドロ街二〇六半 トモエホテル
206½ S. San Pedro St., Tel. MUtual 0701
櫻府北サンピドロ街一一七 オリンピックホテル
117 N. San Pedro St., Tel. MUtual 9869
櫻府出張所 1279 S. Madison St. Tel. 73-1-3

NIPPON SECURITIES COMPANY
日本株券賣買
桑港本店 351 California St. Tel. California 5577
櫻府出張所 327 E. 1st St. Tel. Garfield 5763
羅府出張所 107 E. Fifth St. Tel. 530-0-7
日本證券會社

新古具賣買 SK家具合資會社
桑港 グリー街一六〇五
電話 ウエスト四三二七

E. A. DIXON
Public Accountant
307 Sharon Bldg.
San Francisco

高橋眼鏡店
1600 Post St., Walnut 4481
イーカムタックス エキスパートブックキーピング
根本的に作成して上ます。總てブックは合法的に整理して置きません。後日取返がつきません。會計簿記法の御相談は實費で善に應じます
電話サター四八八四
ニューモンゴメリー街五五五

完備せる客室—全館電話バス附
桑港ラグナ街一七〇二
理想的の設備
第一流ホテル
カリフォルニアホテル
電話ウエスト二三五五—二三三六
◎客室に關しては何事に依らず
◎御經營下さい。萬事御相談に應じます

各室器具新調、湯、水、ヒーター及びバス附ルーム
新藝 櫻府 浪花ホテル
第四街一二一〇 電話メイン三〇九四
各室無料電話、ヒーター、湯、水及びバス完備
最新式 櫻府第六街一二六半 メーンホテル
電話メイン八六一〇

遊行女 中里一、八〇
幕末三舟傳 頭山滿 一、八〇
子供の教育に惱む世の母へ答 隈江、信光 一〇〇
奇譚 大阪陣 吉川五越 一、五〇
日米不戰論 河村、鈴越 六〇
諸國女ばなし 武田、正憲 一、三〇
最も實際的な學生劍道の粹 富永、堅吾 一、九〇
日本證券會社
青木大成堂
1656 Post St., S. F. Calif.
Tel. West 5361

SALIF. STATE LIBRARY
SACRAMENTO, CALIF.

米國の爲死せる人々の本日は招魂祭

市の愛國團體が悉く參加して行列行進

本日は戰死者の記念日である、市は明日の行列の通る極めて厳粛な記念式を挙行する、市の記念式は國立墓地で午前九時三十分軍隊儀仗兵がパンチスとロムバードに集合、プレシデオを經て式場に臨むはずである、ブラウン大佐がその行列の指揮をし、R.O.T.Cや在鄉軍人は悉くこの行列に參加することになつている。サピロ氏が當日の演說者である。サピロ氏は軍人でもあるし、ロンドンのゲティスバーグ演說を朗讀する

細工された破れた咽喉

六年間無事に役に立つてゐる

(ウフドランド廿八日) 今から六年前スタフフォード大學々生ハワード、マーティンは自動車事故に出會ひ大負傷をした、彼はウフドランド病院に手當をうけた、その時彼の咽喉は破れてゐたのを醫者、巧に手術を施し人工的に彼の頸の皮をもつてフィールドのレデオ局から遠く鼠の窓路半分を飛了した、ギキアの電氣を送つてくつゝけた、それ以來彼はその人工のおかげをもつて五分(太平洋沿岸午後六時三十五分)に赤道の北方約八十マイル生きてゐる、目下ヨコマに住む彼は今日病院に紙をおくり今もなほその時の人工のおかげをのアコから千二百マイルである

桑港の埠頭

大きな農產を背景とする

荷物置場面積一六八方哩 船着場の長さ十八哩以上

桑港灣の埠頭の大きさは世界にかゝわるだけである

有數なものとされてゐる、桑港の埠頭は四十一、船着場をつゝなぎ得る長さにおいて十八マイル、荷物保管地域の廣さ一六八エーキン河である、これ等の河水は、現在埠頭に設けられてゐる倉庫の荷物を容れうる量に流れ、運んでくれる、それを更に桑港に輸送するわけである。埠頭にはいふまでもなく州管理のもとに鐵道が引入れられてゐる、州の役所が

埠頭事務 内に設けられて州、港灣管吏はつねに監督事務を執つてゐる。

主要產物 をあげると一九二八年の統計ではアスパラガス八百七十萬弗、セロリ二百六十萬、トピース四百萬弗、スピナッチ百四十萬弗、ストロベリー二百七十萬弗、トメト五百五十萬弗、麥千九百萬弗、大麥一千三百萬弗、米七百萬弗、ポテト五百萬弗、牧草七千五百萬弗、綿花千四百萬弗、此等の夥しい產物が多くは桑港商人の手を經て

マリン商議が桑灣橋梁實現の爲羅府の協調を求む

桑灣に大橋梁設置の可否が、有名な大橋梁を設置する問題になつてゐることは既報の通りである、つまり加とほりである、昨日マリン郡の州の上議院議員は桑港商業議所の會合において橋梁が輕運上又は鐵道橋梁のうへに至大利益あることをさかんに高調した、かくして同會議の決議として羅府の商人にむかつて依賴狀を發した、即ち言ふ「桑灣計畫の大橋梁は加州に取つて重大利害關係を有してゐる、されば貴議所において此の計畫に贊成し同案が一日も速か實現されうるやう州政當局に歎願せられんことを望む」、なほ、なほ書狀を羅府にも送り同橋梁問題を再議するがごとき

加州ホテル内部大改良

加州ホテルでは從來同ホテル投宿の旅行者に對し食堂の便が設備してなかつたので不便を感じてゐたが今回食堂を大改良し

ペカスフィールド (廿六日)

●幕巻 美以教會にては來る卅一日のデコレーションデーに幕巻を催し異鄉に眠る同胞の共にお祈りするよしして皆樣の參會を切望してゐるが午後二時教會を出發するはずだと

●特別審判 山田岩楠氏夫人より五弗を佛蘭會へ、十五弗を美以教會へ、宮崎喜太郎氏夫人より五弗を美以教會へ

●法要 市内天野夫人は米村氏を自宅に招きて母堂故山本ソノ女の三年忌および長女ヨシ子の法要を去る廿一日夜營みしと

須大優等奬學金

學生五十五

(パロアルト廿八日) スタンフォード大學の上級生に對して

ファイ、ベタ、カパの奬學金を受ける學生五十五名が本日決定された、その中には知事の娘もある

加州ホテルでは從來同ホテル投宿の旅行者に對し食堂の便が設備してなかつたので不便を感じ學生ミス、バルバラ、ヤングも

ファイ、ベタ、カパの奬學金を受ける學生五十五名が本日決定された、その中には知事の娘もある

ミス、ナビルとて土耳古人の娘もある

内務省の埠頭

桑港灣橋梁

實現の爲羅府の協調を求む

桑灣に大橋梁設置の可否が、有名な大橋梁を設置する問題になつてゐることは既報の通りである、つまり加とほりである、昨日マリン郡の州の上議院議員は桑港商業議所の會合において橋

不景氣と廣告

(三)

田島紀一郎

小賣業者自身は、「自分の廣告は他の全部の廣告から見て些少な部分である、過ぎない、今年は安全第一を採り廣告費を減じ暫らく形勢を傍觀しやう」と考へるかも知れない、而して同じ考への甲乙丙丁等を樂觀せよ、そこに眞に心理的に不景氣が出現するではないか

▲

商賣人にも、廣告の重價を知悉してゐる者はすくないが、多くは、名のしれ渡つた商品は、悉く、不變不斷なる廣告の記念塔である以外何物ならない有名なる商標も、ゆまざる努力の結晶以外何物でもないことの證左をしかんどならば「汝」について見よ、世界に「グッド、ウイルより大な、實がない。不斷の廣告によつて有名化せられた商店持續は銀行家が金を出すことを躊躇しいものではないが、さまやかな開業から擡ゆまざる廣告の力によつて民衆をまひ且納得せしめた商店の勢育には樹木の發育のごとく徐々として、しかも確實なるものがある。

▲

「ウエルチシ、グレープ、ジュース」會社は最近驚くべき巨額をもつて買收せられた。同會社は、聖餐葡萄酒をつくる家族的產業から、今日の大企業なしたものであるが、今回それを買收した資本家は、「グレープ、ジュース」を買收して、ウエルチシ葡萄汁、樣或は、それ以上の葡萄汁を產しうべきことを知つてゐる。併しながら、斯くして產した品質優秀なる葡萄汁も、ウエルチシの本質的要素をもたないことは、また同時に彼のしるべ

▲

「サイラス、カーチス」はパブリシティ大五五六、景氣時も、好景氣時も同樣繁榮する商人である。戰後の大不景氣時代、「サタデー、イヴニング、ポスト」さへも僅八頁の廣告を持つに止まつた時、彼は新聞紙へ五萬弗の廣告を支拂ふが斷じて敢てしない。當時の新聞紙廣告面には他の廣告が少なかつたが爲に、彼れ廣告は讀者の最大注意と、最大効果を獲得することが出來た。

であつて、要素とは廣告を通じて「喉の渴く者達の腑には」つけた「ウエルチシ」の名前、そのものである。

▲

「サイラス、カーチス」はパブリシティ大五五六、景氣時も、好景氣時同樣繁榮する商人である。戰後の大不景氣時代、「サタデー、イヴニング、ポスト」さへも僅八頁の廣告を持つに止まつた時、彼は新聞紙へ五萬弗の廣告を支拂ふが斷じて敢てしない。當時の新聞紙廣告面には他の廣告が少なかつたが爲に、彼れ廣告は讀者の最大注意と、最大効果を獲得することが出來た。

1

一回のその時の喜びは！ 何にたとへやうもありません。それに力を得て、今年はケンメイに練習してその大きくなりすぐくらゐになるのはヨウイなことではありません。嬉、たん〳〵氣がアセルばかりです。

2

この時、一寸法師の耳元にはひとりウナヅいて、

「今年若の大將、私のカラダが段々立つ時がきました、私が飛び出して大活躍をして來ます」

「おゆさうだつたっ、ちやア耳元へ〳〵囁む！」

日本郵便

◎日本へ

▲五月廿九日午後八時廿分(冊一日沙港發クリュプランド號積)

◎日本より

▲五月廿八日着(マゲソン號積)

▲五月廿九日着(廿七日沙港着十三日横濱發)

▲五月廿日着(廿七日沙港着パリ丸積十五日横濱發)

▲五月廿日着(廿八日沙港着永川丸積十七日横濱發)

▲一日着(冊一日沙港着カナダ號積廿二日横濱發)

▲六月二日着(冊一日沙港着アス號積十九日横濱發)

日米要求

要求廣告料金

最初三間 一行一日 十仙
四日目より 一行一日 十仙
一週間 一行 五仙
八日目より 一行一日 一弗

但し別例として一週間の約束で廣告を出し別例に要件を達した場合廣告を取り除いた場合も料金の割戻迄は約束通りとなります締切毎日午後二時

人事欄

各科專門醫

紹介通信 無料斡旋
桑港ポスト街一五九四 大阪新聞社

賣家

プキャナン街一八二八 ハワード、ジョンソン

洗濯

所要物桑港市内目抜の場所に利益率百分の五、ケ本ンリーム洗濯所新式ローラ其他設備一切廿五馬力おイヤ其他設備一切完全売出し賣買照會フィルモア街一八四三 電話ウエスト五七六六

賣物

桑港ラグナ街一七二一 現金千五百弗の金物及新古家具來樂夢雜ニ千弗の金物及新古家具 電話ウエスト五六九六

賣家

桑港ポスト街一六二四 五〇弗至五〇〇弗 電話フィルモア一七六一

賣家

所要格安賣度しゴールデンゲート街七〇六

洋染

所要格安賣度しゴールデンゲート街七〇六

大工

一般の大工仕事、指物、家具修繕、ペンキ仕事可 電話 Tel. West 5776

貸家

新裝五室庭有月卅弗家具一部附バイン街二二一七

賣物

桑港ポスト街一六二四 現金千五百弗の金物及新古家具來樂夢雜ニ千弗の金物及新古家具 電話ウエスト五六九六

三室

高屋數家賃十一弗水熱料 ゲリー街三八〇九—A

貸家

賃貸家賃新式設備ありポッシュ街二〇五五 田村ホテル

貸家

日當り好しラグナ街一六二一 室內新しく四室六室及び七室各家安價に貸たし

貸間

日當り好し四室及三室の各室有無會はせ下さい

貸間

フロント二室續間月の方一人或は二人に貸たしサター街一七八二

白比

人を顧客とする利益確實なる貸間なる求む子供

求貸間

青年會社員閑靜清潔桑港ポスト街一三一病氣入院安價實度照會ウエル街一〇五七

靴工

店舗止都合爲完備客待安價客待安價客待安價傳授實習易紹營法 郵府上原 704 MATEO ST.

家賃

堅本床新裝五室家具附家賃五十五弗グラーロ五弗

教授

英語、日本語、セアノ、ヴァイオリン教授の資料目 1765 Sutter St. Tel. West 2252 桑港佛三國道手(州立高等學校)

雇度

バス及ラック運轉手入用婦人及ボーイ 入用自動車使へる人 桑港自動車會門廣告

ボーイ

入用自動車使へる人 桑港

ダンス

若き白人男女に對し英語を解す 2114½ Pine St. (Walnut 2714)

雇度

バス及ラック運轉手入用婦人及ボーイ 入用自動車使へる人 桑港自動車會門廣告

洋染

所要格安賣度しゴールデンゲート街七〇六

床屋

下町商業區につき急賣り度し第一流の場所 桑港ポスト街一〇八

靴工

店舗止都合爲完備客待安價客待安價客待安價傳授實習易紹營法 郵府上原 704 MATEO ST.

求貸間

青年會社員閑靜清潔桑港ポスト街一三一病氣入院安價實度照會ウエル街一〇五七

洋染

所要格安賣度しゴールデンゲート街七〇六

床屋

下町商業區につき急賣り度し第一流の場所 桑港ポスト街一〇八

フラット

貸度新裝六室ケエ スタ街一三四八

貸間

いろ〳〵有サター街一八七三

貸間

フロント二室續間月の方一人或は二人に貸たしサター街一七八二

貸間

日當り好し四室及三室の各室有無會はせ下さい

賣家

賃貸家賃新式設備ありポッシュ街二〇五五 田村ホテル

賣家

桑港ポスト街一六二四 五〇弗至五〇〇弗 電話フィルモア一七六一

賣物

桑港ラグナ街一七二一 現金千五百弗の金物及新古家具來樂夢雜ニ千弗の金物及新古家具 電話ウエスト五六九六

三室

高屋數家賃十一弗水熱料 ゲリー街三八〇九—A

貸家

桑港ポスト街一六二四 五〇弗至五〇〇弗 電話フィルモア一七六一

三人の幼兒を殺して母もうの後を追って自殺

血の海に横はる母子四人

羅府庭園業松本家の慘劇

（羅府支社特電廿九日）羅府アルハムブラ南ガーフィールド街八二一山口縣人松本福次郎氏(四六)の妻女キミ子(三四)は廿八日午前十時頃西洋剃刀を持つて生後三ケ月のハルエを始め末子(二)成行(四つ)を殺害し自ら頸を嚙つて自殺した椿事があつた

血に染り變り果てた母子四人の死骸

仕事先から歸つて驚く松本氏の涙乍らの話

記者は羅府アルハムブラ、サウスガーフィールド街八百二十一番在山口縣人松本一家の大慘劇の現場へ今朝訪問した。山口縣熊毛郡小松町の松本福次郎氏(四)は涙ながらに來訪の記者に左のごとく語つた

「昨朝、私はいつものやうに仕事先きの庭園の手入れに出掛けました。その時妻のキミ子(三)は後庭の方で子供の着物を洗濯してゐましたからそのまゝ仕事に行き午飯時に歸宅しましたが何時ものように子供の樂しく迎へてくれる聲もしませんので不思議に思ひつゝ表戸を開けて入り子供の名前を呼んでみました。しかし何の返事もありませんから愈々氣にかゝりベッドルームに足を入れますと血は海をなして漂ひ惨たる狀は目もあてられず愛兒は冷い儀となり果て妻は側に倒れてをりましたが未だ少し温かみがありました。私の動顚するところによれば分妻は一時ごろ一遍り狂氣になり西洋剃刀を以て突然自殺したものでせう、天井等に血がとび散り目もくらむ程の惨狀でした。なほ兇行現場を實見するもつて三ケ月になるハルエを先づ殺し、つゞいて二歳、末子及び横たはる二人の女兒はベッドの四歳になる男の子成行を順々に上に絶息してゐた

發作的兇行

産後肥立悪い松本氏妻女

呪はれの母子四人が頸動脈を切斷して頭と頭をならべて血の海の中に絶息してゐた事件は稀有の慘劇として英字紙にも大々的に報道されてゐるが原因は松本氏の話しのごとく産後の肥立悪しくヒステリーから來た發作的兇行であると、因に葬儀は日曜午後一時より羅府廻航中の郵船淺間丸は昨日午後一時ドイツ大使長岡春一氏夫妻ならびに令嬢ブランカ大使夫妻ならびに令嬢ブランカ大使有吉明氏夫妻の珍客を乘せて横浜に入港した。ゲストには高く大使族が、ゆられてあつたが同大使夫妻は埠頭出迎への金子總領事代理夫妻新聞記者團に迎へられ、なほ兇行現場を實見するとともに悲しみの涙を流してゐ

桑港市況 五月 廿九日

休日を前に 俄然入荷増加 ベリー動く

市場活況を呈し

▲概況 メモリアル、デーを前にして在荷は大いに動き果實は俄然入荷減少をしめした、同時に市價を割りエプリカット、チエリーの如きはその葉だしき物にてキャンタロープも大いに出荷してゐた。コーンの需要はまづ平凡

▲ストロベリー 入荷は引つづき多量にて三百十七チエスト四千六百十八クレート入荷、需要は比較的よく、場方物クレート一弗二十仙より一弗五十仙、飛び切物一弗六十仙より一弗七十仙、ドロワー六十仙より七十五仙、上物八十仙より八十五仙であつた。

▲ラスベリー、ラスベリーは入荷増加し四十九チエスト、千百二十二クレート入荷してクレート一弗十仙より一弗四十仙、ブーブもの一弗内外

▲ブラックベリー 二チエスト、七百六十七クレート入荷、一八十仙より一弗にて市況は平凡

ローガンベリーは十三チエスト百四十一クレートにて一弗十仙より一弗三十仙にて取り引かれた

▲エプリカット エプリカットは突然入荷増加して市價割り斤九仙より十二仙、ブーアフォオ

▲キャンタロープ キャンタロープは同樣に入荷増加した需要は可成の市價ゆへ軟調と見た。

▲フイグ 南加よりのミツシヨン種はウイークにて一弗二十五仙より一弗六十五仙、ブランスウイク種は一弗より一弗廿五仙内外であつた

▲プラム プラムもウイークにてクレート一弗五十仙より一弗七十五仙と見た

▲ポテト 甘ポテト百斤メキシコ南加クレート

▲ビンズ ケンタツキー種はやや手知く斤五仙より八仙、上好にてアラメダ物クレート六百箱ビンズ より六弗五十仙、テキサス物ブシエル三弗二十五仙より三弗五十仙

▲ビー ビーは上物斤五仙より六仙、飛び切物七仙位にて取引かれた。

▲スクワシ スクワシは入荷多くして市況は軟調であつたがプライスは前日來持合であつた

▲メロン メロンは急に商況を失ひ廿五仙平均下落し、クレート一ダース廿五仙より一弗七十五仙であつた マルセド方面よりの新物入荷しフラット八十五仙より一弗にて動く

▲コーン コーンは概して良好にてアラメダ物クレート六百箱より六弗五十仙、テキサス物ブシエル三弗二十五仙より三弗五十仙

▲ピー ピーは上物斤五仙より六仙、飛び切物七仙位にて取引かれた。

▲スクワシ スクワシは入荷多くして市況は軟調であつたがプライスは前日來持合であつた

▲メロン メロンは急に商況を失ひ廿五仙平均下落し、クレート一ダース廿五仙より一弗七十五仙であつた マルセド方面よりの新物入荷しフラット八十五仙より一弗にて動く

桑港市場 五月 廿九日

果物相場 標準卸値

	單位	仙
アプル 蘋	四ケタ	
ユーレーン		二百五十
ローマン		二百五十
ビーフリカット	斤	一百五十
バナナ		四百五十
布哇	貨國	四百五十
中米	帝國	五百
グレプフルツ		三百
アリゾナ		六百
コーチエラ	箱	六百
レモン飛切		六百
オレンヂ ネーヴアル		八百
小		六百
ペーヤー ネーイル	斤	一百五十
アヴーカドー		二百
ストローベリー		二百
クレート		二百
ドロワー		二百
ブラックベリー		二百
ローガンベリー		二百
ラスベリー		二百
チエリー	十斤	二百
キャンタロープ	帝國	二百
フイグ		二百

野菜相場

		仙
アテチーヨク		一百
大クレート		一百
ビーツ	袋	一百
アスパラガス	丈	一百
グリーンビーン	袋	一百
レタス	袋	一百
ポテト	袋	一百
スタクトン	袋	一百
袋入野菜		一百
ビーツ	黃	一百
キヤベツ	白	一百
トマトス	灣東	一百
ルバーブ		一百
スクワシ		一百
スカーロプ	百斤	一百
ポテト	百斤	一百
メキシコ		一百
南加クレート		一百
ビーフ		一百
キヤベツ	打	一百
レタス	打	一百
ラディシュ	打	一百
ビンズ	斤	一百
カリフラワー	百斤	一百
キヤベーヂ	百斤	一百
ペパー	帝原	一百
ナス	斤	一百
スピナチ	斤	一百
レガホン		一百
ルースター		一百

鶏肉相場卸賣

		仙
ライブ桑港産		六百
鶏肉卸商へ		
エキストラ		五十
ミディアム		四十五

經濟資料

諸會社の收益は減少

ユーヨーク發、スタンダード、スタチスチク會社の發表では、工業、公益及び鐵道會社三百四十五社の本年上四半期の總收益は、昨年同期に比して二十パーセント方の減收である。もつち九十三社は増收であつたが、他の諸社が全部減收であつたので、平均二十パーセント方の減收にをはつたのである。

▲自動車増産の傾向、デトロイド發、クラムス自動車の報告によれば、五月二十日までの一週間に十萬一千三百四十五臺の製造高で、前週は十萬三百十臺であつた。昨年同週は十三萬六千臺、一昨年同週は十萬六千八百臺をしめしてゐるといふ。

▲最もよい株式は、スタンダード、ファクト社の發表では米國内で最優秀株式は左のごとしと

ユーエス スチール
アメリカン キヤン
アメリカン タバコ
アメリカン テレホン
ナショナル ビスケット
ゼネラル モーター
國際ハーベスター
プロクター エンド ガンブル
グツドイヤー タイヤ
デユポント

農界近況

關稅や不作で農産物輸入 紐育市場で激增す

本年一月以來ユーヨーク市場には海外から多量の農産物が輸入されてゐるが、その重なる原因は

一 數々の重要農産物が非常な一般獲減をしめしたこと

二 目下議會で起草中の新關稅では農産物の輸入關稅が著しく引上げられるので關稅氣構の思惑的輸入擡頭

本シーズンには數々の農産が特に收穫激減をしめしてゐるが、その重なるものは、レモン、キヤベツ、トマト及ビンズ類であつて、斯々これ等の農産物がユーヨーク市場へ入荷してゐるのである。

十一 ユージヤシー スタンダード オイル
十二 ハンブル オイル アヂソン
十三 イーストマン
十四 イエー、メール增加、ユーヨーク、シカゴ、王府間をヒビスしてゐるボーイング會社では、過去三ケ月間に四百二十六トンのエヤー、メールを郵送した。

巴里便り

罌粟はなぜ紅い

宇野千代 作 (40)

小さな蜘蛛 四

仙太は異常な好奇心をもつて部屋の中を見廻した。この男は何か？——青いとばりの中から眼がて見える寂蓋まだ鈍く灯のついてゐるスタンド 書卓の上のタイプライター、何か横文字の書きかけになつた手紙のやうなもの 丸めたハンカチ しかしそこからも何事もかぎ出すことは出來なかつた。

（小さな蜘蛛は大きな蜘蛛を知る事は出來ない）仙太は答へなかつた。

「もう一度 低い聲のない聲ときいた。

「きんな仕事をするんですか？そり家に」

「仕事？」

オレンヂは片眼だけがめのやうにまるくなる小供の顔を不思議さうに見詰めながら「仕事ボーイさん みたなた私のボーイさん。けさも私ほとんどさるません。私フトへ入れた。勿論一言の言葉もなしに。

「先刻 なんだかもつとほかに

「ノー ノー」

オレンヂは叉首を振つた「そ仕事 向ふへ行つて私教へます。いまいつてもあなた分りません。ではあなた來ます？ね？來ます？」

「ねね」

「いつ來ます？」

「いつでもー」

言ひかけたとき仙太の眼を擦つたのは いつもの學校の前ハ廊下を 決してゆつくりと歩いたことはなく、ばたばたと小走りに駆けだして行く浪江の ちよこなんと可愛らしく背負ひ上た緋繻子の帶のゆらぐさまであつた。仙太は固くくちびるを結んだ——俺は彼女をあそこに殘しては置かない。決して！

「いつでも僕 方處を出ます」

「あなた ホテル何番？」

「ね？」

「あなた電話何番 何番？」

「西陣の二千八百六番 私電話かけます、あなたその時すぐ來て下さい。いつでも來られるやうに支度して待つて下さい」

「ねね」

「じやこれ 資電覆」

オレンヂは卓子の上に一枚の札を置いた。あゝ さうか。たちまち仙太はその意味が丁解す 素早く片手をのばしてその札をつかんだ。そして ポケ

「西陣二千八百六番 私電話かけます、あなたその時すぐ來て下さい。いつでも來られるやうに支度して待つて下さい」

「ねね」

「じやこれ 資電覆」

オレンヂは卓子の上に一枚の札を置いた。あゝ さうか。たちまち仙太はその意味が丁解す 素早く片手をのばしてその札をつかんだ。そして ポケトへ入れた。勿論一言の言葉もなしに。

「うむ うむ」

オレンヂは輕くうなるやうに

南加版

四年紛糾の巴市事件
雨降つて地固る
兩派解散して仲よく野遊會
報告懇親會を卅一日に

同じ花賀人である向ひ同志の花店――武重碩地兩氏に端を發したパサデナ新舊日賀事件は過去四年間にわたり、在留加地二派に分れ打ち續く紛爭沙汰に財を失ふる事二萬弗、この間領事館、中央日賀、宗教團體まで數度調停を試ったが何れも失敗に終り、何時果つべしと見られなかったが、碩地在住穂井潔氏の奔走で五氏調停となり益に四年ぶりで解決し。

問題の中心は日賀所有地並びに建築物で、新舊日賀互に權利を主張し一方で公認稱すれば他は正統日賀となる旨ふまいふ風で、遂は無邪氣な第一笹學童、一派學童幹部にある時他派は家庭教師を雇ひ事毎に睨み合って寒心すべき狀態を惹起し、穂井潔氏は先輩の舊派有志を慫慂し巴地區和のため樂家の行懸りを一掃する決意を固め、遂に調停者の要求を容れ、二十七日夜吉西村末治、飯島長三郎、古野久治、中川寅吉の諸氏集まり三時間にわたり一、兩氏の精算に不正の點なし

二、樂家の件は相互の誤解に基くものなり

三、今を巴市在住同胞眞の平和のため樂家の行懸りを一掃する決意を以て次の如く決定した

A、舊日賀會は解散し調停者の指名に依り新日賀會を組織し、兩派幹部は事件の責任を負ふて總辭職

B、兩派幹部は同然幹部を選出し、會計は新たに幹部の中から選出する各一名

C、新たに幹部を選出し、會計は前幹部の責任を負ふて總辭職

D、その他調停者立合のうへ、新日賀會に引渡す事

E、近く合同ピクニックを開催

同胞漁業家と
課税問題のなりゆき
省令には「領海」云々はない
試訴の場合と拂戻し金

サンピードロ、サンデーゴ方面課税に對して訴を起し勝訴した同胞漁業家にとって大問題たる大蔵省令「外國籍で運ばれ、又は倉業國内に定住する外國人の所有する船によって陸揚げされる魚類又は漁産物に對しては課税すべし」といふ新令實施に對し高橋雄一書記長は早速サンピードロに出張、税務官吏と交渉する一方、サンデーゴにも問合せたところ、まだ動いはされてゐないが省令として發布されれば以上、同胞側でも對策を講じて行かなくてはならず、若し

ラヂオを買ふなら
第一 ボールドウィンを――
大型蓄音器附五十臺限り 定價二百九十八弗から百二十弗割引
日本人部販賣主任 井筒四郎
西本願寺ビル 二〇三號
電話TUV八三二五 御一報次第直參上

瀧本書記長の『私見』に對して
(二)
法學士 藤井 整

然るに大崎事件に於いては「被告が離化不能の外人」たる事を立證し、證據は皆無であるから證據不充分の理由で有罪の宣告を取消すべきだといふのが今回の裁決の解釋を借りた論調である。それで瀧本氏が「離化不能」であるといふ證據が檢事側から既に前の裁判の際に提供されてあるから不利だ

あるから不利だといふ議論は大いなる誤りである。さういふ證據が前に提出されてあれば、加州土地法第九條AB兩項が憲法違反なり――といふ樣な問題に起らなかつた筈である。

それから「別に新訴を起して瀧本書記長自身が被告となつても差支ない」といふ議論も大なる誤りである。元來

裁判所は假想的訴訟の裁判所は、絶對にこれを受附けぬ事に從事してゐる人ではない。それを同氏が農業に從事してゐる人と見做すといふ事は假想的にあるから、それは絶對に見込みのない事である。よし假令瀧本書記長以外に、實際農業に從事してゐる人を被告として試訴を起す場合に於いても、正式に公判をうけた上で有罪の宣告を下される事が必要である。その有罪の宣告に異議を申立て控訴院から大審院――それから合衆國大

裁判所といふ風に上つて行くのであるから大變なタイムを要する事になる。

何を好んで新試訴を計畫するのか？さういふ事をする程なら大崎、吉岡事件を何とかして合衆國大審院へ持ち出す方が、最も有利であり、最も賢明な事だと信ずる。今や上告期限も目睫の間に迫つてゐる。この際、樂家の一人瀧本書記長は、事三十一日桑港出帆の淺間丸に乗船歸國の途に上り候間左樣御諒察の上、同農家權利擁護のため、上告手續きを執り可きであらう

◇

清川八郎
196
三上於菟吉

京へ！京へ！

「いかにもし」

と、八郎はいつた。

「貴殿と拙者と力を合はせいでは、なりがたぬ仕事にござる。」

清川八郎は、田中河内介を一目見たさに、この人傑に勝らべしの感に撲たれてしまつたのだった。彼はあまりに人に許さなかつたが、河内介には

その人格識見に對する理解以外に、格別な親愛と敬意を持つことが出來たに相違なかつた。

河内介も滑川の思ひ入つたやうな表情に打たれたやうに見わたした。彼も京にゐて、この土地を決して無駄者であつたからではなく、今知つたのであつた。かの過激の一派は廢帝云々を、日向に味よりも、寧ろ更に憤激し、憤怒したのだつたが、それは、一地方の志士に依つてのみ問題とするまつた。」

と、八郎はつづけた。

「關老妄動、對馬は、大樹の意をうけて、林家、ならびに墳の一派に命じ、廢帝の故實をしらべてゐる。水戸、宇都宮、江戸の有志は、しきりに安藤斬るべしと騒ぎたてゐる――わしはそれを止めては置いたが――」

――木橋、伊牟田、安藤の三人は、いつぞや八郎が、廢帝問題を口にして輕擧することをいましめたのは、さうしたことに關係の彩勢切迫、人心擾亂、こゝに王家をさしはさんだ招かつべきときと見はめたからにござる。」

河内介は、國事の問題になると、きちんと膝、手を置いた。

「名分の明かなときがたうさうまつた。」

「閣老妄動、對馬は、大樹の意をうけて、林家、ならびに墳の一派に命じ、廢帝の故實をしらべてゐる。水戸、宇都宮、江戸の有志は、しきりに安藤斬るべしと騒ぎたてゐる――わしはそれを止めては置いたが――」

――木橋、伊牟田、安藤の三人は、いつぞや八郎が、廢帝問題を口にして輕擧することをいましめたのは、さうしたことに關係の彩勢切迫、人心擾亂、こゝに王家をさしはさんだ招かつべきときと見はめたからにござる。」

河内介は、國事の問題になると、きちんと膝、手を置いた。

「名分の明かなときがたうさうまつた。」

と、八郎はつづけた。

「關

フレスノ【二十八日】

山邊習學師講演

……六月七、八、九の三夜……

大谷大學教授山邊習學師来布講演のことは前報のとほりだが右はサンガー、キングスバーグ及びフレスノの三佛青聯合主催にかゝり七(土)八、九の三晩毎夕八時より十時まで布佛會堂において「個のこゝろ」と題する連續講演にて世界的佛教學者として深奥な溢蓄を傾くるもので何人も參詣すべき好機會だといふ

なほ同師は十日(火)午後八時よりダイニューバ佛教青年會にて新進佛青クラブ、リードレー萬字青年會主催のもとに講演あるはずなれば又多數來會ありたしと

始しが七回まで七對五でダ軍リードしファン熱狂したに第七回戰にダ軍の花形投手時より十時まで布佛會堂において定まらざるに乘じサ軍盛んにてひられ「個のこゝろ」と題する連續講演にて世界的佛教學者として深奥な溢蓄を傾くるもので何人も參詣すべき好機會だといふ

なほ同師は十日(火)午後八時よりダイニューバ佛教青年會にて新進佛青クラブ、リードレー萬字青年會主催のもとに講演あるはずなれば又多數來會ありたしと

▲第七回戰にダ軍の花形投手やうやく疲勞し四球に走るを待ちかねてひらかれ「個のこゝろ」と題する連續講演にて世界的佛教學者として深奥な溢蓄を傾くるもので何人も參詣すべき好機會だといふ

なほ同師は十日(火)午後八時より十時まで布佛會堂において定まらざるに乘じサ軍盛んにてひられ

サクラメント　支社 電話 メーン三〇六六 【廿九日】

第二回櫻府地方ビー組聯盟相撲

來る六月一日河畔學園で電車終點より自動車送迎

河畔青年團主催、櫻府體育協會後援下に第二回櫻府地方ビー組大会を自動車で綾ね飛ばし頭髪骨に關聯相撲大会は愈々來る六月一日の日曜正十二時より河畔學園で行はるべきが見物無料トパイオ行電車終點より自動車で約一マイルのハイウエーを曳き揃て本年前十一時より午後二時まで見物人を送迎するうだ、番付は加藤警察署長氏で参加團體選手名のごとし

▲櫻府體育會　監督柴田兄、主將佐藤、副將柴田兄、野村、岡本、補缺砂原

▲西櫻府　監督小川、主將森田、副將岡本兄、岡本中、河田大島、岡本弟

▲櫻府佛青　監督野口、主將津田、副將北佳、福田、市郷、伊藤、補缺菊地

▲ブロードリック　監督岡部、主將布哇山、副將小鹿、村井（中）田中、新田、補缺里

▲大正區　監督大野、主將田中、副將西、梅田、角田、補缺梅田

▲河畔　監督清水、主將萩原、副將石井兄、田村、池本、松本、補缺西尾

プログラムは祝儀相撲、開會の辭委員長、稲吉、子供相撲、監督及び選手紹介、優勝旗授與、西村萬藏、番付優勝旗授與、西村萬藏、個人優勝銀盃授與、澤村繁藏、選手外の取組、各團體手飛付及正三人抜と五人抜、各團體中副將選手組級力士の正三人及び五人抜選手對中老組取組數番付

後半戦開戦、番外お好み、得點優勝旗授與、西村萬藏、個人優勝銀盃授與、澤村繁藏、選手外の取組、各團體手飛付及正三人抜と五人抜、各團體中副將選手組級力士の正三人及び五人抜選手對中老組取組數番付

前半戦開戦、シード取組數番付、番外お好み、得點優勝旗授與、西村萬藏、個人優勝銀盃授與、澤村繁藏、選手外の取組、各團體手飛付及正三人抜と五人抜、各團體中副將選手組級力士の正三人及び五人抜選手對中老組取組數番付

督及び選手紹介、優勝旗授與、西村萬藏、個人優勝銀盃授與、澤村繁藏、選手外の取組、各團體手飛付及正三人抜と五人抜、各團體中副將選手組級力士の正三人及び五人抜選手對中老組取組數番付

前半戦開戦、シード取組數番付、番外お好み、得點優勝旗授與、西村萬藏、個人優勝銀盃授與、澤村繁藏、選手外の取組、各團體手飛付及正三人抜と五人抜、各團體中副將選手組級力士の正三人及び五人抜選手對中老組取組數番付

後半戦開戦、番外お好み、得點優勝旗授與、西村萬藏、個人優勝銀盃授與、澤村繁藏、選手外の取組、各團體手飛付及正三人抜と五人抜、各團體中副將選手組級力士の正三人及び五人抜選手對中老組取組數番付

▲櫻府佛青　監督野口、主將津田、副將北佳、福田、市郷、伊藤、補缺菊地

▲ブロードリック　監督岡部、主將布哇山、副將小鹿、村井（中）田中、新田、補缺里

▲大正區　監督大野、主將田中、副將西、梅田、角田、補缺梅田

▲河畔　監督清水、主將萩原、副將石井兄、田村、池本、松本、補缺西尾

プログラムは祝儀相撲、開會の辭委員長、稲吉、子供相撲、監督及び選手紹介、優勝旗授與、西村萬藏、番付優勝旗授與、西村萬藏、個人優勝銀盃授與、澤村繁藏、選手外の取組、各團體手飛付及正三人抜と五人抜、各團體中副將選手組級力士の正三人及び五人抜選手對中老組取組數番付

北加青年懸賞演說

愈々本州日午後二時半

櫻府九州人會主催の北加青年懸賞演說會は愈々本州日午後二時半より櫻府佛教會堂において開からべきが審査員左の如しと

▲英語の部　井木繁喜、青木鎌尖、宮川淳吉、塚本武雄、宮川純

▲日本語の部　佐藤力太郎、清水磯山、宮田寛治、服部利三郎、竹田安治郎、南部源蔵、平岡敏之、井芹政道

別に速記答として飛彈李子夫人並本鑑、和才政治、水谷外一の諸氏

▲緯士歓迎會　十二時よりメーンカフェーで▲演說會は午後二時半より十時より十一時まで司會者店川鍵次▲午後六時より七時で休憩、關係者へ晩餐饗應▲入選者へ久保田副會長より賞品並に各緯士へ記念品贈呈等

五千弗の損害要償訴訟

怪我させた白人に對し

過日フローポートのハイウエーで同市小西氏農園に働く厨島鶴人三宅熊吉氏長女テル子（四歳）

日米

懸賞演說

愈々本州日午後二時半

櫻府九州人會主催の北加青年懸賞演說會は愈々本州日午後二時半より櫻府佛教會堂において開からべきが審査員左の如しと

▲英語の部　井木繁喜、青木鎌尖、宮川淳吉、塚本武雄、宮川純

▲日本語の部　佐藤力太郎、清水磯山、宮田寛治、服部利三郎、竹田安治郎、南部源蔵、平岡敏之、井芹政道

別に速記答として飛彈李子夫人並本鑑、和才政治、水谷外一の諸氏

▲緯士歓迎會　十二時よりメーンカフェーで▲演說會は午後二時半より十時より十一時まで司會者店川鍵次▲午後六時より七時で休憩、關係者へ晩餐饗應▲入選者へ久保田副會長より賞品並に各緯士へ記念品贈呈等

五千弗の損害要償訴訟

怪我させた白人に對し

過日フローポートのハイウエーで同市小西氏農園に働く厨島鶴人三宅熊吉氏長女テル子（四歳）

スタクトン　支社 電話 九一二二 【廿八日】

山邊習學師の講演

世界の宗教は行詰つたが獨り佛教のみ現代思想に生く

▲山邊習學師來村　北米佛教聯合會特別傳道本年度の講師たる大谷大學教授山邊習學師は來たる五月廿一日（土）來村につき當日午後七時より會堂において開師の講演會を開催するにつき一般の參聞をのぞむと

▲演說會出席　九州人會主催の櫻府における演說會は來村佛教會より左の四名出席熱辯を揮ふ由

澤田庄一、谷原芳子（日語）、盛演力緯、平川スミ子（英語）

パカピル（廿八日）

●小供デー　來月八日は小供デーにあるが當地の美以教會では當日は佐々木牧師が同會の年會に出席して不在なる爲の來たる六月十日の黄吉日を選び學行する由、因みに小林氏は第五街と▲一街角に住宅を新築中である

●グラスを破り泥棒　去る廿七日の赤明市内エム街田中グロサリーのショーウインドを破り若干と七弗を盗み去つた盗賊があつた、時間は同朝二時と三時の頃なるべしと

●永眠者追悼記念會　フロリン美以教會において本州のメモリアルデー午後八時より同教會關係者家族の永眠追悼會を催すべく遺族は勿論一般の參詣を希望する由

●不村金融同志會總會　フロリン同志會にては來たる六月一日の日曜午後正一時より學校ホールにおいて第十一回定期總會を開催すべく會員は洩れなく參集されたしと

●アイオン師募集　富市エム街ランドリーでは夫婦者のアイオン師を至急雇入れたしと、希望者は同所へ照會あれ

●寄附　吉川夫人より出産記念として五弗を佛教婦人會に、友枝キクエ夫人より夫遺骨保管料として五弗を佛教會に、林本三七氏より子息結婚記念として五弗を佛教會に、林本一郎氏より故國の令嬢永眠記念として特別獻金をフロリン美以教會に寄附

●櫻府夫人追悼會　常市高井間鹿雄氏夫人博子姉の十周年追悼は昨二十八日午後八時より追悼説教會で營まれた、土方牧師の説教に引續き同氏知友並に少年團員一十五小隊も參詣し盛儀じあつたと

フロリン　短信

●吾氏前夫人情子姉の十周年追悼は昨二十八日午後八時より森萬藏氏の本邸にて營まれた、土方牧師の説教に引續き同氏の人間愛の追懐説教會で

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

A Newspaper For All Peoples Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

NUMBER 10,986. Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter. SAN FRANCISCO, CALIF., FRIDAY, MAY 30, 1930.
Copyright 1930 By the Japanese American News
Per Year $11.00
Per Month $ 1.00

28 ORATORS! THEY'RE TO VIE IN TILT

10 Prizes Offered by Sac'to Society for May 30 Contest

Special To the Japanese American News

SACRAMENTO, May 29—An oratorical contest which promises to be the largest of its kind ever held in California, so far as the number of contestants is concerned, will be sponsored by the Kyushu Jin Kai of Sacramento on Memorial Day, May 30th.

Twenty-eight speakers from various parts of Northern Calif., will vie for the prizes in the contest entitled, "Consideration of the Future of the Second Generation and Preparations for its Conditions." The speeches will be both in Japanese and English.

Although the original plan was to have the contest in the evening, the large number of contestants made it necessary to hold it both in the afternoon and in the evening to give each speaker the original time limit of fifteen minutes.

There will be ten prizes in all, five in Japanese and five in English. The first three places in both divisions will be awarded silver loving cups, while the fourth and fifth places will be given other suitable prizes. All other speakers will be given souvenir medals.

The program for this great contest is as follows:

Friday, May 30, 1930

12:00—Welcome luncheon for the speakers by the Kiyushu Jin Kai at Main Cafe
2:30-6:30—Oratorical contest
6:00-7:00—Intermission
7:00—Oratorical contest

The various clubs participating in the contest and their respective

Riverside YMA—Jiro Muramoto
Placer YGBA—Matsuye Uyeda
Florin Euworth—Kimiko Uchida, Masao Kiino
Taisho YMA—Iwaichi Nakaguchi, Masao Taniguchi
Florin Buddhist Shojo Kai—Tomiko Hirakawa, Yoshiko Tanihara
Florin YMBA—Rikio Shiozawa, Shoichi Sawada
Courtland YMA—Masao Sugimoto, Kazuo Nishida
Suisun YMA—Tamotsu Nozawa
Vacaville Buddhist Shojo Kai—Fumiko Uramoto, Kikue Hirose, Sadako Kimoto, Yoneko Kimoto
Lodi YMA—George Matsuhiro
Marysville Shojo Kai—Michiko Uyeno, Alice Hayashida
Sac'to Taiiku Kai—Satomi Murakami
Sac'to YMBA—James Kozuma, Shoichi Kitazumi, Mamoru Taoka, Masakichi Katsuyama, Edward Kitazumi, Saburo Tsuda
Sac'to Reijo Kai—Lorrainse Tsuda

Public is cordially invited to attend both of these contests.

Miss Tabata Given Farewell Party by Monterey Society

Special to The Japanese American News

MONTEREY, May 29—A farewell party for Miss Setsu Tabata, who sails for Japan on a vacation tour in the near future, was given by the local YPCE, Tuesday evening. A graduate of the Monterey High School, she is an active member of the YPCE society.

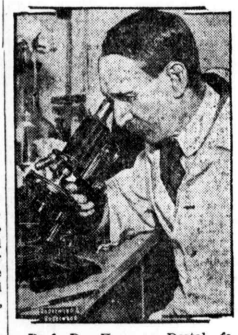
Preceded by a devotional service led by Miss Toshiko Takaoka, the party opened with farewell speeches by various members of the club, to which Miss Tabata responded. The newly elected social chairman, Gilchi Kageyama, proved himself to be an expert leader of games, for he kept the young people in gay mood throughout the evening.

After the games, everybody gathered around the table and enjoyed tasty refreshments of hot dogs, pickles, cakes and ice cream. Kiyoshi Izumi, the newly-elected vice-president, acted as toastmaster and gave an inspiring talk on schools and education.

A special meeting of the Monterey YPCE was called recently to elect officers for the last half-year. The returns:

President ..... Setsu Tabata
Vice president ..... Kiyoshi Izumi
Secretary ..... Nobu Manaka
Treasurer ..... Virginia Kadoike
Social ..... Gilchi Kadoike
Prayer Meeting ..... Kazue Manaka
Adviser ..... Rev. Kadoike

CONQUERS LEPROSY



Prof. Dr. Hermann Dostal, famous bacteriologist who astounded the medical world by isolating the deadly bacillus of leprosy and in producing a serum which has given remarkable results, at work in his laboratory in Vienna, Austria.

JAPAN SHINES IN OLYMPICS

Beats China in Both Women's Tennis, Baseball

Special To the Japanese American News

TOKYO, May 29—Japan carried the field today as the sixth day of the Far Eastern Olympic games came to a close.

Japan defeated China in the women's tennis match. In baseball Japan trounced the Celestials 17 to 10.

Takemura, Japan, took first place in the 200 meter free style swimming event in 2 min. 20 secs.

Yesterday Yokoyama of Japan won the 1500-meter free-style in 20:03 2-5, establishing a Far Eastern and Japan record. Another Far Eastern and Japan record was established when Japan finished the 200-meter relay in 1:46 2-5. The Philippines placed second and China third.

Miss Yukiye Nakashima for Japan broke the Japanese record for 800 meters for women by finishing the distance in 2:41 1-10.

HEIYO MARU DUE TODAY

Arrival of the motorship Heiyo Maru, new $4,000,000 flagship of the Japan Mail Line's South American fleet, will be the focal point of water-front attention Friday.

The vessel is the fourth new carrier sent out by the company in seven months, the other three being the Asama Maru, Chichibu Maru and Tatsuta Maru, each built at a cost of $7,000,000.

Unlike the larger ships the Heiyo Maru does not immediately return from this port, but continues down the coast as far as Valparaiso Chile. A large passenger list is aboard for the maiden voyage.

The swift, compact liner is expected to make a strong bid for passenger travel to the South American ports. Beneath her slanting twin stacks are five decks, accommodating forty-two first class, eighty second class and 500 third pmfwy second class and 500 third class passengers.

Powered with huge Sulzer Diesel engines, the Heiyo Maru is capable of eighteen ocean-going knots. It is the largest ship ever built at the Osaka Iron Works in Japan, having a 16,000 ton displacement, with cargo capacity of 10,600 tons. The length is 460 feet and the beam sixty feet.

Four other vessels are already operated on the South American run, via San Francisco, by the Japan Mail Line.

Miss Murashima to Represent Fresnans at YWBA Conclave

Special to The Japanese American News

FRESNO, May 29—Miss Tomoko Murashima was appointed representative of Fresno Y. W. B. A. to the Northern California Y. W. B. A. conference to be held at Pismo during the latter part of July.

At their next meeting the local club members will hold an election of officers. A program and refreshments will be enjoyed.

21 PUPILS ON GRAD LIST OF S. F. SCHOOL

Japanese Attain High Average at Raphael Says Principal

Twenty-one Japanese pupils of the Raphael Weill School will be promoted to Hamilton Junior High School, it was announced Wednesday by Principal Miss Bertha J. Klaus. She also added that the Japanese students scored a very high average in scholarship.

Miss Florence Takayama, last year's winner of the city-wide piano contest, is numbered among those who finished with honors. She will probably enter a school in Hayward.

Those transferring to Hamilton are: John Hoshiyama, Miyeko Hiroshima, Nobuko Imai, Thomas Inuzuka, Kiyoshi Kikugawa, Sumi Kamiya, Hatsue Koizuma, Haruo Kanzawa, Takeshi Murakami.

Goro Murai, Iwao Murai, Kimiko Nakagawa, Fred Omura, Fumiko Ota, Hiroshi Okamura, Thomas Shiosaki, Grace Tomizawa, Paul Yamamoto, Geo. Yamamoto, Cherie Yusa.

L. A. TO FORM FISHING FIRM

Wilmington, San Pedro Fishermen to Start $500,000 Corp.

Special To the Japanese American News

SAN PEDRO, May 29—With many Wilmington and San Pedro fishermen and investors ready to furnish the long contemplated $500,000 corporation to operate a long voyage fishing vessel is about to be realized.

The sponsors, mostly Japanese, met Wednesday night and mapped out general plans.

For years the Japanese fishermen were known to have gone on fishing expeditions past the equator and as far as the Gulf of Mexico after traversing the Panama Canal. Under the new plan, a fishing craft of 2000 tons burthen will be acquired. It will be equipped with a refrigeration plant and other accessories required for extended trips.

Buddhist Teacher Will Give Talks to Fresno from Friday

Special To the Japanese American News

FRESNO, May 29—Plans for the appearance here of Y. Yamabe, Buddhist teacher, from Japan, for a three-day lecture engagement starting June 7th, will be made Friday night by the Fresno Young Men's Buddhist Association.

The Fresno visit of Yamabe, who is now on a tour of the United States, will be sponsored by the Fresno, Sanger and Kingsburg associations. Proceeds of the engagement will be used to help defray expenses of delegates of the Buddhist associations in central California at a conference of young men's groups in Hawaii July 10th to 24th.

The speaker will appear nightly at the Fresno Buddhist Church.

Johnson Kebo, president of the Fresno association said delegates have not yet been selected although Kikuo Taira is a tentative choice as one of the members.

The Hawaiian conference will be attended by delegations from Japan, the United States and Hawaii.

Irvington Girls Club In Ping-pong Victory

Special To the Japanese American News

IRVINGTON, May 29—The Irvington Girls Club defeated the Centerville Girls Club, 5 to 1, in a game of ping-pong held at the Centerville Japanese Language School on May 24.

Centerville was represented by Seiko Mune, Mitsuye Kawaguchi, and Sumi Nakashima. Keiko Koga, Shizuko Takesaka, and Masako Hirabayashi played for Irvington.

After the game the Irvington girls were served soda and cookies by the Centerville hostesses.

Japan's Delegate Named for Women's Pan-Pacific Parley

TOKYO, May 29—The second meeting of the Pan Pacific Women's Conference will be held at Honolulu again this year beginning on Aug. 9th and lasting for one week.

Representatives from Japan are as follows: Yukiko Kimura of the YWCA, Shizuko Kawasaki of the Buddhist YWA, and Kameo Sadakata of the St. Lukes International Hospital.

Four or five others will attend in an unofficial capacity.

5 GRADS ON GAKUEN LIST

Catholic Inst. to Have Commencement on June First

Five girls will be awarded diplomas from the Japanese language school department of the Gyosei Gakuen, Catholic Institute, at its 16th annual commencement to be held in the new auditorium on Sunday afternon, June 1.

This year's graduate list is composed of the Misses Mariko Terada, Sadako Ishida, Haruko Michida, Kikuye Seo, and Tsuyako Kosaka.

The diplomas will be presented by the Rev. Father Stoecke. The speakers include Shimo Mikami, chairman; Rev. Father Zimmerman, Acting Consul General T. Kaneko and Nihei Amano representing the parents. Miss Mariko Terada will speak in behalf of the graduates.

The program includes recitations, readings, playlets, dances and musical entertainment, under the chairmanship of Miss Sadako Ishida.

Ambong the piano soloists are Tsuyako Kosaka, Tamako Nakata, Junko Tanaka, Koko Toda, Yukari Takasumi, Fusao Kume, Emiko Komiya, Hatsuko Kaneko, Honae Ichiyasu and Miyoko Okawara.

Native Japan Music Pales Before Flood of Western Jazz

Special To the Japanese American News

TOKYO, May 29—Japanese jazz is sweeping through the Land of the Rising Sun and the twanging samisen is on the decline.

Japanese jazz has already gained in popularity to the extent that it occupies about 50% of the program, the other half being the American counterpart. Sheikish looking Japanese youths do tap dacing and patter syncopated songs the words of which are all Japanese.

Japanese jazz songs such as "The Dotonbori March," "The Asakusa March," "The Black Pupil" and "The Girl of Beniya" are now being published in great quantities.

Educators in the country are becoming alarmed at the declining demand for the "gunka" or soldiers' war songs and the "shoka" or Japanese school songs. Students of Japanese schools and colleges are organizing bands and orchestras, and almost every Japanese citizen goes about humming or whistling some popular air, "Yes Sir, She's My Baby" is momentarily the favorite.

Curiously enough, "Home Sweet Home" is known to almost all Japanese—in the all-English version.

GIRLS HOLD SHIBAI FOR S. J. SOCIETY

Cosmopolitan Club Is Host at Japanese Night Program

Special To the Japanese American News

SAN JOSE, May 29—The British government's strangle-hold on India in the form of business and trade monopolies was roundly denounced by Mr. Hindi, a Hindu student, at a chop suey dinner staged at the Ken-Yen Low by the Cosmopolitan Club of the local State College. Japanese students were included among the thirty-five members in attendance at this affair.

The speaker also flayed the British administration for the expansion of the opium traffic.

After the dinner, the members returned to the campus to witness a "shibai," performed by the San Jose Japanese Buddhist girls at the State College auditorium. The program was sponsored by the Cosmopolitan Club, headed by Morey Asanuma.

The show, attended by approximately 300 American people, was so well presented that sponsors were enthusiastic in their praise. The program consisted of:

1. Song, Ka-Ki-Tsu Bata, by Mary Kawakami, Margy Nomitsu, Chico Tsunashima, Yoneko Ishikawa, and Emy Tanabe.
2. Shakuhachi solo by Mr. Amano
3. Song and dance, Mary Kawakami, Margy Nomitsu, Chico Tsunashima, Yoneko Ishikawa, Emy Tanabe.
4. Koto duet, Mrs. Sera and Mrs. Kawamura.
5. Kendo by Mr. Honda and Mr. Higura.
6. Piano solo by Miss Chico Tsunashima. She played Haru Same and Echigojishi.
7. Play, Fountain of Youth, accompanied on the piano by Miss Chico Tsunashima.

War Council Meets to Discuss Points Relative to Treaty

Special To the Japanese American News

TOKYO, May 29—The War Council, was unofficially called at the special request of Minister of the Navy Takarabe today at the residence of the minister. Among those present were Admiral Prince Fushimi, Fleet Admiral Togo, Admiral Keisuke Okada former Minister of the Navy and Admiral Kato head of the Naval Board.

Takarabe first explained the London Treaty in detail. He was followed by Admiral Sakonji, chief advisor to the Conference. Then Kanji Kato, head of the Naval Board, explained the attitude of the Naval Board.

The conference continued for five hours but no satisfaction was reached concerning the chief problems.

The chief questions are: (1) Is it possible to maintain an adequate national defense under the London Treaty? (2) Is it necessary to obtain the consent of the Naval Board before signing a treaty which concerns naval matters?

Evidently another deadlock has occurred.

Today Admiral Kato expressed no intention of resigning, although rumors to that effect are current.

RELIGION'S DILEMMA

By GLENN FRANK

The essence of religion is that it upholds the dignity of the individual.

Religion insists that human personality is the most important thing in the world.

Religion strives to keep the universe warm and intimate and personal.

And the reason that religion is having such a hard time just now is that the world is growing over more impersonal as two forces more and more take control of affairs.

These two forces are:
Modern intellectualism.
Modern industrialism.

"The plight of religion in our own day," says Reiuhold Neibuhr, "is due to the fact that it has been more than ordinarily pressed by foes on the two lines on which it defends the dignity and value of personality.

"The sciences have greatly complicated the problem of maintaining the personalization of the universe by which religion guarantees the worth of human personality; and science aplied to the world's work has created a type of society in which human personality is easily debased.

The pure sciences have revealed a world of nature much more impersonal and, seemingly, much less amenable to a divine will and to human needs than had been traditionally assumed.

"The applied sciences have created an impersonal civilization in which human relations are so complex, its groups and units so large, its processes so impersonal, the production of things so important, and ethical action so difficult, that personality is not dwarfed and outraged in it.

"Religion is thus obviously placed in a desperate plight when its metaphysics and its ethics are imperiled at the same time."

Here, then, is religion's dilemma.

It is religion's business to buck up the human spirit and help it to rise above the external forces that hamper and harass it, but the two major forces of modern life seem in conspiracy against it.

Modern science is throwing upon religion's metaphysics and modern industry is throwing difficulties in the way of ethics.

So this is religion's task.

It must invest its intellectual outlook with sincerity and reality in the midst of modern science, and it must give living significance to its ethics in the midst of modern industry.

Ancient Art Treasures Found Hidden In Miidera Temple of Otsu Thought to Be Works Over a Thousand Years Old

Special To the Japanese American News

OTSU, Japan, May 29—A life-sized wooden image and a painting, both of Fudosan or Acala, the works of over 1,000 years ago, which were treasured and kept hidden in the innermost part of the Kaisando hall of the Miidera temple of this city for hundreds of years, were shown for the first time recently.

The carving represented Acala standing rigidly on the rock with a sharp sword in his right hand. The image retains all the beauty and freshness of the time, when it was carved by Shisho-daishi, the founder of the head teample, some 1,000 years ago.

The image of Acala painted by Artist Koku more than 1,000 years ago on a silk scroll measuring about 3 feet in breadth and slightly more than 25 feet in length, resembled very much the wooden image executed by Chisho-daishi.

Japan Suffers from Business Depression Says Trade Expert

Almost all the commercial news brought from the Far East Wednesday by Trade Commissioner George C. Howard of Manila was pessimistic. Arriving on the steamer President Madison, he said:

"Japan is suffering a depression as a result of a poor silk market. The city of Tokyo is bankrupt and unable to meet payments on its municipal bonds. China is having hard times because silver, the monetary unit, is low, and the revolution is disrupting trade. Hawaiians are depressed over a low sugar tariff, and India is in the throes of the Gandhi revolt.

"Although 1929 was the best year the Philippines ever had, business is now slack."

UNION OIL DONATES 2000 GAL. TO JAPANESE FLYER

Special to The Japanese American News

LOS ANGELES, May 29—The Union Oil Company recently announced that it will donate 2000 gallons of gasoline and 100 gallons of oil to Zensaku Azuma, Pasadena aviator, who will make a lone flight to Japan. He will start from Los Angeles between June 15 and 20, flying eastward across the United States, then by steamer to London. Flying through various European and Asiatic countries, he will finally arrive in Japan having taken about 35 days for the trip.

SORORITY ELECTION

Miss Lillian Ando was elected president for the coming year at the last general election meeting of the Chi Alpha Delta sorority of U. C. L. A. The following offices went to the following people:

Vice president, Miss Yone Tomio; secretary, Miss Alice Suzuki; and treasurer, Miss Marjorie Yamamoto.

The old cabinet consisted of Miss Helen Tomio, president, Miss Pauline Masuda, vice president, Miss Lillian Ando secretary and Miss Haruyo Komai, treasurer.

Browning, Cyclist, to Cross Pacific, Pedal in Orient

Don R. Jose Browning, far-traveled cyclist, arrived here Wednesday from San Jose, en route from Los Angeles to—Japan! He pedaled the 47 miles from the peaceful mission city in three and one-half hours.

This pumping your way around the planet brings health, happiness and wealth, if you can turn your adventures into stories and articles, says Browning. He has crossed this continent twice and bicycled over the bicycleable portions of South America, for a total of 21,782 miles.

After the cycles races Sunday from San Jose to Santa Cruz, Browning will sail across the Pacific to pedal through Nippon.

Only 64 Out of 650 Pupils Attend Class in Reedley Strike

Special To the Japanese American News

REEDLEY, May 29—As a continuation of their protest against the ousting of Dr. E. W. Hauck, for eight years principal of the Reedley High School, only sixty-four of the 650 students were at classes today. Students declared a walk-out Monday and have issued an ultimatum to the Board of School Trustees they will remain away from classes until three member of the board. Dr. J. T. Hare, William P. Hartley and Roy Hillyard resign.

JUNIOR AND SENIOR CLUB

BIRTHDAYS—Eddie Hisao Aburamen, Elsie Osie Masai

Here is the last part of that jolly letter:

I know it's going to be a mighty big thrill this fall when I get my name stuck on top of the mast-head. Then I'll be able to look at your Weekly and say, "Well, Obasan, I'm an editor too."

(Newspaper people have queer names for some things. A "mast-head" in a paper means the place where the names of publishers and editors and the subscription prices, address, and such things are given. —Obasan.)

——Junior——

Only a couple of thousand more words and I'd have a book. I'd better say my adios.

I won't be able to write for a while now. I'm going to get a job as field boss on a strawberry ranch as soon as school's over.

By the way, Obasan, since you won't be able to use this letter, won't you please ask Club members and otherwise to write to me? I'll answer all letters if I don't die before then. I owe several important answers now as it is.

Well, a letter is a letter, but this epistle is a short story. Auf wiedersehen.

Sayonara,
Kay Yasui,
212 Third Street, Hood River, Oregon.

Is that the person that you guessed as the writer? Maybe some of you don't know Kay's writing well enough yet to recognize it. We took the last thing he sent for the Weekly, you know. We congratulate Kay over his editorship, don't we? And we surely wish him well in that and everything. But I'm sorry about the football. What athletics will you be able to take, Kay?

Letters are here from Mary, Sumiyo and Alice Korenaga, who have moved. Their new address is Route 3, Box 206-A, Provo, Utah. We'll tell you what else they said soon.

Welcome to this NEW MEMBER: Mutsuko Koga, age 13, grade 8, address 72 Chestnut street, Gilroy, California. Be sure to welcome her, won't you? She especially asks for letters.

Shimura Bros. Are Net Doubles Champs in Last Sunday's Tilt

The Shimura brothers, by defeating the Komiyama-Shibuya combination by the score of 4-6, 6-4, 6-4, emerged the doubles champions in the final play-off at the Domoto courts in Oakland last Sunday, thus ensuring their membership in the Northern team that will clash with the Southerners in the annual classic on Fourth of July.

The Japanese Tennis Club had planned to finish the singles tournament, now on its sixth play-offs, last Sunday. However, due to Shimizu's leg ailment this could not be effected. The finals will be completed next Sunday. At that time the line-up of the Northern team will be decided.

The results of last Sunday's play-offs:

Komiyama d. N. Shimura—6-3, 2-6, 11-9
Komiyama d. Furuki—6-3, 6-4
F. Shimura d. Shimizu—2-6, 3-6, 9-9 (default)
Shimura brothers d. Komiyama-Shibuya—4-6, 6-4, 6-4

Seeded players' standing:

	W	L
Fred Shimura	8	0
Gihei Komiyama	6	1
Nobuo Shimura	6	1
Willie Shimizu	5	1
Kyujiro Shibuya	4	2

Newcastle Society Will Mark Birthday With Entertainment

Special To the Japanese American News

NEWCASTLE, May 29—The Newcastle Young Men's Endeavor Society will celebrate its tenth birthday anniversary by giving an entertainment on Saturday evening, May 31, at the Newcastle Hall. The program starts at 7:30 o'clock.

The following have charge of the entertainment:

George Yoshikawa, Tom Fujioka, and Jimmy Tanihana. The program will also be assisted by the members of the Newcastle Shojo Kwai.

Before the program is over a series of congratulatory talks will be given by the representatives of the different organizations. K. Matsumoto is the chairman of the daiisshiki.

No admission will be charged.

Ex-Mayor of Tokyo Will Tour America

Special to The Japanese American News

TOKYO, May 29—Zenjiro Horikiri, ex-mayor of Tokyo, has just announced his intentions of leaving for a pleasure trip to Europe and America shortly.

L. A. MOTHER KILLS SELF, 3 CHILDREN

Grim Tragedy Laid to Mental Ailment of Mrs. Matsumoto

Special To the Japanese American News

LOS ANGELES, May 29—What is termed the most startling tragedy in the memory of local Japanese occurred yesterday when Mrs. Kimiko Matsumoto, 46, thought to have been mentally deranged by hysteria, slew her three children with a razor and then committed suicide.

THE DEAD

MRS. KIMIKO MATSUMOTO, mother.
HARUE, 3-months-old baby girl.
SUEKO, two-year-old daughter.
NARIYUKI, four-year-old son.

The grim drama took place yesterday, probably about ten o'clock in the morning, at her home, 821 South Garfield Street, Alhambra.

The father, Fukujiro Matsumoto, 46, who had been on a round of work as gardener in American residences, returned home for lunch and found the bed room strewn with blood, four bodies being sprawled lifeless about the bed. The children were already cold, but the mother was still warm.

Three other children escaped the tragedy because they were away at Ramona public school. They are the eldest son, Masaichi, 16; second son, Asaji, 7; and eldest daughter, Natsuko, 9 years old.

"STRANGELY QUIET"

When interviewed by this paper, Fukujiro Matsumoto, the father of the children, declared that the whole incident seemed to him like a bad dream.

"When I left in the morning, my wife was washing the children's cloths in the back yard. When I returned at noon, the home was strangely quiet, and no cheerful voices of children greeted me as I entered the front door.

"When I entered the bed room, a sea of blood greeted me."

The funeral services will be held next Sunday afternoon from one o'clock at the Hann Undertakers in Alhambra.

Mrs. Matsumoto's violent deed is attributed to sudden mental derangement resulting from ailments due to her recent child birth.

ONO FETED BY FRIENDS

Bachelor Group Gives Groom-to-be Party at Shanghai Low

Mr. T. Ono, the happy bachelor who is scheduled to become a happier bridegroom of Miss Eiko Enomoto on Sunday at the local Buddhist Temple, was feted at a dinner given by his close friends in the Queen's Parlor of the Shanghai Low Wednesday evening.

George Hagiwara extended words of congratulations, and Mr. Ono responded. The guest of honor is the manager of the Japanese American Printing Shop.

The hosts were Messrs. Sakaguchi, Saburo Kido, Kay Nishida, James Isomura, David Yamakawa, Hiroaki Kawai, John Yamamoto, Buddy Yoshinaga, Masaji Matsui, Jhosey Aoki, Akira Horikoshi, George Hagiwara, Victor Yamakawa, and H. Takemoto.

Admirer Assembles Plants Mentioned in Shakespeare's Plays

TOKYO, May 28—(UP)—So ardent an admirer of the works of William Shakespeare is Dr. Sanki Ichikawa, that he has established what he calls a Shakespeare garden at his home in the Tokyo suburbs. Dr. Ichikawa, who is president of the Japan Shakespeare Society, has made a list of the 100 odd shrubs and flowers mentioned in the Bard's work and has commissioned a horticulturist here to collect them throughout the world for his garden.

The anniversary of Shakespeare's birth was celebrated here at a special meeting of the Japan Shakespeare Society.

Nippon Army Chief Dies, to Be Given Posthumous Honors

TOKYO, May 29 — Lieutenant General Eitaro Hata, ex-Vice Minister of the Army and at present Commender-in-chief of the Kwantung district in Manchuria, died of pneumonia today. It is rumored that he will receive the posthumous title of a general.

Willy's Sweet Shop

Candies, ice cream sandwiches, and soft drinks
A second generation business for one and every generation.